



# ベガルタ仙台レディース 後援会通信

2020年11月14日発行

vol.4

編集・発行/  
ベガルタ仙台レディース後援会

(通算 vol.40)

緊急特集

## ベガルタ仙台レディース時代を振り返る

経営権の株式会社マイナビへの譲渡（2021年2月1日付 チーム名変更「マイナビ仙台レディース」）、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」への参入決定（2021年秋開幕予定）と、チームを巡る環境が大きく変化しようとしています。トップチームの混迷も絡み、今後の動向が気になるところですが、後援会として今できることの1つとして、現在の「マイナビベガルタ仙台レディース」の姿を、ベガルタ愛に溢れる後援会員の目から、記録しておきたいと思えます。

### 「思い出のゲームベスト3」 津村雅彦

シリーズ観戦記 3/3

第1位

好きな言葉はゴールラッシュ！7年前に仙台に転勤してきてベガルタレディースに出会い、仙台を離れ2年経った今でも応援している転勤族会社員です。コロナ禍前は様々な場所に飛び回り、試合観戦をしていました。そんな日が1日も早く戻ってくることを祈りつつ、現地で観戦した「思い出のゲームベスト3」今回は第1位をご紹介します

2018リーグ戦第18節(最終節) ジェフ千葉レディース戦(2018.11.3) 会場は味の素フィールド西が丘。ジェフのホームゲームなのに何故かベレーザのホームスタジアムでの開催。ノジマステラ戦のゴールラッシュは幻だったのかというほどの得点力不足に悩まされ、17節終了時点で入れ替え戦圏内の9位(8位とは勝ち点1差)。

絶対に負けられない戦いは激しい打ち合いとなりました。38分に先制するも前半終了間際に追いつかれ1-1。52分に加点するも55分には同点に追いつかれるシーソーゲーム。59.72分に得点を決めて4-2とするも80分に1点返され4-3。「もう！早く終わってくれ！」そんな気分でした。あんなに10分が長く感じたことは後にも先にもありませんでした。

同時刻に試合をしていた8位のチームが敗れたため、9位と勝ち点2差で8位に浮上。ヒヤヒヤものの1部残留決定でした。

皆さんが観戦したゲームは入っていましたか？ コロナ禍の様々な制約の中でも選手達は勝利を目指してトレーニングに励んでいます。今はチャントを歌うことも、タオルマフラーを回すことも、声援を送ることもできませんが、我々ファンの応援する思いはきっと選手に届いています。

「ベガルタ」としてのラストシーズン。最後まで選手達を応援していきましょう！

写真:チーム トレーニングブログから



### マイナビベガルタ仙台レディースクイズ

☆ ベガルタレディースの歴史を3択クイズで振り返ってみましょう。津村会員からの出題です。

- Q1 「ベガルタ仙台レディース」が発足したのはいつ？ ①2011年2月 ②2012年2月 ③2013年2月  
 Q2 「ベガルタ仙台レディース」の公式戦初ゴールを決めたのは誰？ ①坂井優紀選手 ②安本紗和子選手 ③小野瞳選手  
 Q3 「ベガルタ仙台レディース」の公式戦初ホームゲームの観戦数は何人？ ①1,532人 ②3,532人 ③6,532人  
 Q4 Q3の試合で出場(ベンチ入り含む)した選手で今シーズン在籍しているのは何人？ ①3人 ②4人 ③5人  
 Q5 昨シーズンまでの「なでしこリーグ1部リーグ戦」最高順位は？ ①3位(2015年) ②4位(2016年) ③5位(2013年)

★ 発足時から応援している方には簡単な問題だったかもしれませんがね。答え合わせは次号(vol.5)で。お楽しみに。



# The Support Association of VEGALTA SENDAI LADIES



©1999 VEGALTA

コロナ禍だけど、行って  
きました観戦記

Vol.3でお伝えしたのは、9/20アルビレックス新潟レディース戦、9/26ノジマステラ神奈川相模原戦、10/4愛媛FCレディース戦の3連勝！の観戦記でした

Vol.4では、10/11 INAC神戸レオネッサ戦、10/17 浦和レッドダイヤモンズレディース戦、11/1 愛媛FCレディース戦をお伝えします。

## 10/11(日) 「4連勝はならず」

3連勝で勢いに乗るマイナビベガルタ、INAC神戸レオネッサ(以下神戸)とアウェイで対戦しました。

3試合無失点だったマイナビベガルタでしたが、開始早々9分に神戸#9田中選手に技ありのシュートで先制を許します。なんとか踏ん張って前半は0-1で折り返しますが、守備の乱れを突かれ61分と64分に立て続けに失点。相手ゴールに迫るもこじ開けることはできず、0-3で敗戦となりました。

勝っている時も勝てない時も応援するのが、我々後援会の務めです。次節(10/17)は首位浦和とアウェイで対戦です。引き続き皆さんの応援で、選手たちを後押ししていきましょう！  
(津村)



試合前の撮影。センターは古巣との対決となった福田選手



円陣を組む選手たち

## 10/17(土) 「首位浦和に惜敗」

WEリーグ参入決定後最初の試合は、アウェイでのリーグ戦首位:浦和戦となりました。試合前の写真撮影の陣形がV字(ベガルタの頭文字)からM字(マイナビの頭文字)に変化していました。センターは古巣相手にスタメン出場となった#16GK松本真未子選手でした。雨の中キックオフした試合は開始早々の2分、浦和#4佐々木蘭選手(2013~2017ベガルタ在籍)に先制ゴールを許します。さらに22分、佐々木選手のアシストで追加点を決められ0-2で前半終了。51分に#6浜田遥選手のゴールで1点差に詰め寄るも、追加点は奪えず1-2で惜しくも敗戦となりました。

次の浦和との対戦は11/14(土)のホーム最終戦です。今シーズン唯一のユアスタ開催ゲームです。みんなで選手にパワーを送りリベンジを果たしましょう！(津村)



雨の浦和駒場スタジアム



試合前の写真撮影陣形がVからMIに変化

## 11/1(日) 「イノ復活！愛媛に快勝」

9/26以来のホームゲームは、みやぎ生協めぐみ野サッカー場で開催されました。対戦相手はチーム創立後今季初めて1部で戦っている愛媛FCレディース。1部8シーズン目のマイナビベガルタが貫禄を見せました。15分に#20白木星選手のゴールで先制し、30分には#6浜田遥選手が追加点を決め、2-0で折り返します。後半に入っても勢いは止まらず、49分と70分に浜田選手が追加点を挙げ、ハットトリックで4-0。これでも見せ場は終わりません。今年2月の鹿児島キャンプで負傷し、戦列を離れていた#8井上綾香選手が74分にピッチに入り82分に得点！試合に出られる状態まで回復しただけでも嬉しい出来事でしたが、イノが復帰戦でいきなりゴールを決めてくれました。90分間で愛媛に2本しかシュートを打たせず、5-0で快勝となりました。  
(松坂・川口・津村)



選手のほりがお出迎え



無失点で快勝

レディース後援会のホームページ

<http://vegalta-ladies.com/>

